

風の子 花の子 求める子

令和8年4月号

新年度のスタートにあたって ～「対話」&「教科担任制モデル校」～

校長 日野 英和

桜花の候、皆様方にはご健勝のことと存じ上げます。日頃は本校教育にご理解・ご協力いただき、誠にありがとうございます。

さて、本日の入学式では、元気いっぱいの新1年生107名を迎え、令和8年度は全校児童681名でのスタートとなりました。

本校では、令和6年度より「対話でつながる学校」をキーワードに、学校の教育目標「風の子 花の子 求める子」の具現化を目指してきました。3年目となる今年度は、学校・家庭・地域が「対話」を通して、より連携・協働・共創できるよう、「対話でつながる神拝」をキーワードに学校運営を実践していきます。さらに今年度、本校は「教科担任制モデル校」となりました。従来の専科教員による授業とともに、5年生では、学級担任による国語と算数の交換授業等の取組を行います。こうした様々な取組において、子ども・保護者・地域・教員の4者が、学校という場所で互いにつながり合うことで、どのような学校生活を創造できるのか、今からとても楽しみです。

その土台として、学習指導とともに「相手に感謝の気持ちを伝える」「相手の話を一生懸命に聞く」「仲間の素敵なおところを見付ける」風土を醸成していく必要があります。わたしは、こうした学びを深めるたうえで、学校は最適な場所だと思います。今年度も保護者や地域の皆様と学校がつながって、わたしたちみんなで「すべては子どもたちのために」取り組んでまいりましょう。



【お願い】

今年度の教職員一覧は、ホームページには掲載しておりません。

先日配布しました紙媒体の「学校だより」に掲載しておりますので、そちらをご覧ください。